

# おうみネット

2014  
**92**  
Winter

Ohmi Net | ●発行日 / 2014年12月1日 ●発行所 / 公益財団法人 淡海文化振興財団

## ① 特集★見る、聞く、話す、伝える

### 他人事ではない「犯罪被害」～被害者に寄り添う支援～

犯罪被害者への理解と被害者支援の必要性

認定NPO法人おうみ犯罪被害者支援センター 理事 松村 裕美さん

## ⑤ おうみの市民と企業が **ともに Grow**

地域の人自分らしく生きられるよう応援します

Grow 02

### 高齢者支援

NPO 法人  
ひだまり

故郷の宝「高島トレイル」の自然を守り、自然から学ぶ

Grow 01

### 自然保護

特定非営利活動法人  
高島トレイルクラブ

社会貢献する「世間よし」企業紹介

Grow 04

### 世間よし

滋賀ダイハツ販売株式会社

掃除や農作業などを通して、社会で生きる力を身につける

Grow 03

### 青少年支援

特定非営利活動法人  
恒河沙母親の会

Grow



Ohmi Network Center

淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

# 他人事ではない「犯罪被害」 被害者に寄り添う支援

二〇一三年度寄付支援事業「おうちチャレンジ基金」採択団体※

犯罪被害とは、誰にでも起こりうることです。もしそのようなことになったら、当事者や家族が夢や希望のある生活を取り戻すために、専門機関による適切な早期支援が重要です。

これまでの犯罪被害者支援の歴史を学び、専門員によるきめ細やかな支援活動の必要性について、認定NPO法人おうち犯罪被害者支援センター理事 松村裕美さんにお聞きしました。

※NPO法人が行う公益的事業を指定し、寄付で支える基金

## 犯罪被害者への理解と被害者支援の必要性

認定NPO法人おうち犯罪被害者支援センター 理事 松村 裕美さん

### おうち

犯罪被害者支援センターは、平成十二年（二〇〇〇）年、全国で十五番目の支援センターとして設立され、「被害にあわれた方が孤立して苦しむことのないように」との願いから、電話相談を中心に活動を続けてきました。

**犯罪** は、いつどこでだれに起こるかわかりません。この同じ社会に住む人間から、理不尽にも一方的に傷つけられ、大切なものや命までも奪われてし

まう、それが犯罪です。けれども普段私たちは、まさか自分にそんなことが起こるなんて思ってもいません。「今日と同じように明日が来る」「この幸せが続いていく」と信じて暮らしているのです。

### 被害者

になるといふこと  
は、暴行・傷害・詐欺・窃盗・性犯罪・その他の様々な直接的な被害を受けるといふだけではありません。それに伴う医療費や後遺症による介護費用の負担、また仕事ができなくなった

り生活の変化などの経済的な被害も受けます。そしてその後も続く不安感や、被害者なのに自分を責めてしまうというような精神的被害など、二重三重の被害を受けることになるのです。その上、今までほとんど関わることのなかった警察・検察・裁判所等に行って話をしなければならぬ、また、マスコミ・知人・近隣からの言葉



### ●プロフィール●

松村 裕美(まつむら ひろみ)さん

滋賀県教育委員会生涯学習課相談員、滋賀県中央子ども家庭相談センター相談員、滋賀県社会福祉協議会権利擁護センター主任相談員等を歴任。支援センター設立時からボランティア相談員として活動を続け、平成21年からは常勤職員として勤務。相談支援、研修講師、広報啓発等の企画など、センター活動に携わっている。

や態度に傷つくといった二次被害、三次被害が延々と続いていく場合もあります。

### 支援

の必要性が求められるようになって数十年になります。それまで被害者の人権はほとんど考えられることすら

## 被害者からの声

### 突

然このようなこと  
になってしまっ

何をどうしたらいいのかも分からぬ、暗闇の中で手探り状態だった私たちに、難しい話も細かいことも、全てのこととに氣遣っていたいただき、ずっと見守り続けてくださったこのセンターに、涙が出るほど感謝の気持ちでいっぱいです。

(五十代 被害者の両親)

### 今

まで誰にも言えな  
かったことが、今

日初めてこの部屋で話せました。

(十代 被害者 女性)

### も

う被害のことは忘  
れて新しい生活に

向かって進んでいこうと思っ  
ています。でも、もしも、耐えられなくなった時に、私の辛い気持ちをわかってくれる人



▲デートDVで前講座の様子

センター

は、滋賀県公安委員会の指

なかったのですが、ようやく平成十六年に犯罪被害者等基本法が成立しました。被害者も裁判に参加できる、給付金制度が拡充されるなど、被害者のための画期的な法律ができたのです。それでも、法律や制度だけでは解決できない苦しみ悲しみは続きます。このようなことからも、被害にあわれた方が、元の平穏な生活を取り戻すためには、法の枠にとられない民間の支援センターが必要なのです。

Essay. I  
市民活動をサポート!

エシカル化と市民活動

最近、「エシカル(ethical)」という考え方に興味を持っています。「エシカル」とは、英語の(ethic/倫理・道徳)の形容詞。今日的には多義的な概念として、「倫理・道徳」と「良心に誠実な」意味です。

この概念は、近江商人の「三方よし」や「もったいない」「おもてなし」の精神そのものです。

地球規模で社会的課題を考えた時、人類は環境・人権・雇用・貧困・地球資源・生態系など様々な問題に直面しています。「人類の際限のない欲望の制御」、「人類の不平等の解消」、「貧富格差の是正・弱者救済への配慮」など、人類の課題に対し、地球市民がどのような活動をしていくかが重要となります。すなわち「エシカル」の考え方が必要なのです。

日本もようやくこの考え方が見直され、社会的課題解決に向けた様々な市民活動の活性化に現れています。

我々は、この「エシカル」の精神を推進し、「豊かさ」を実感できる持続可能な次世代の実現に向けて大いに市民活動をサポートして行きたいものです。



株式会社滋賀銀行  
総合企画部 CSR室長  
辰巳 勝則(たつみ かつのり)さん

定を受けた認定NPO法人です。「被害にあわれた方一人ひとりが必要とされる支援を必要なもの」との思いで、できる限りのことをしています。

電話相談、面接相談、カウンセリング、そして実際に付き添う直接的支援など、全ての支援を無償で提供しています。被害者の立場はそれぞれ皆違います。その方々の持つ力や力を奪ってしまわないように、その力で前を向いていかれることのサポートをするのが私たちの支援です。

Voice

がここにいます。そう思うだけで安心できます  
(二十代 被害者 女性)

**も** っと早くここを知っていたら、と思います。裁判が終わっても、その判決は私には何の助けにもなりません。私と同じように被害にあっても、まだ誰にも助けてもらえないで苦しんでいる人がいるかもしれません。もっとみんなにこのセンターがあること

を知らせたいと思います。  
(六十代 被害者 男性)

**何** 度もくじけそうになりました。そのたびに電話で私を支えてくださった顔も知らない相談員さんのおかげで、新しい生活を始められました。ここまで来るのに十年以上かかりました。ようやく自分を取り戻せました  
(五十代 被害者 女性)

# 他人事ではない「犯罪被害」へ被害者に寄り添う支援へ活動団体紹介

## 一人ひとりに必要な支援を必要だけ 認定NPO法人おうみ犯罪被害者支援センター

認定NPO法人おうみ犯罪被害者支援センターは平成十二年に設立され、「一人ひとりに必要な支援を必要だけ」との思いで支援活動を続けておられます。設立当初三十三件だった相談件数は、平成二十五年度で八〇七件となり、被害者支援の必要性は高くなっています。

滋賀県で支援活動を行なう認定NPO法人おうみ犯罪被害者支援センターの活動をご紹介します。

### 団体の活動紹介

#### ◆主な事業

#### ◆相談支援事業

電話相談・面接相談・カウンセリング・直接的支援 他

#### ◆養成研修事業

支援員養成講座・スキルアップ研修・DV相談員専門講座 他

#### ◆広報啓発事業

会報誌発行・リーフレット等の発行・講演、授業等の講師 他

#### ◆SATOCO(性暴力被害者総合ケアワンストップびわ湖)

(Sexual Assault victim Total Care One stop BIWAKO)

性暴力被害者の総合ケアを、窓口病院と連携して行われています。  
(平成二十六年四月から)

#### ◆滋賀県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体とは

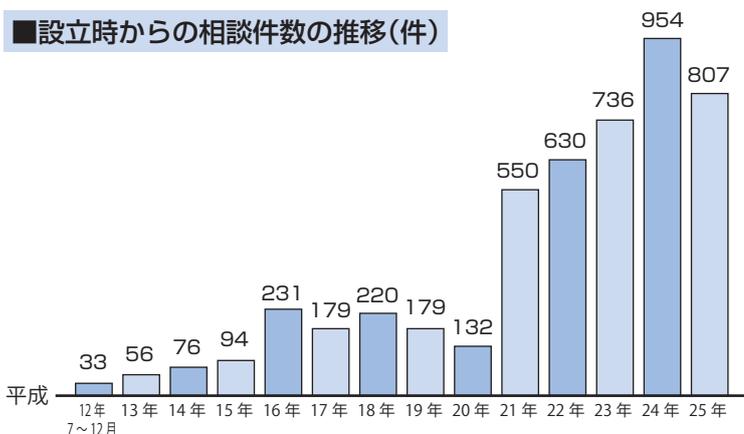
被害者や家族の同意を得たうえで、警察から情報提供を受けて被害者支援ができる、と指定された団体です。

#### ◆認定NPO法人とは

認定を受けた法人への寄付は、税制の優遇措置を受けることができます。

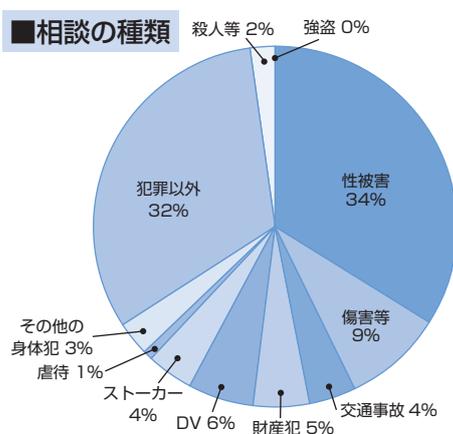


■設立時からの相談件数の推移(件)



※注：平成20年度132件から平成21年度550件の件数増加は、滋賀県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」として指定を受け、専門的な法律相談や直接的な支援件数が大幅に増加したため。

■相談の種類



※「犯罪以外」とは、死別・自殺・災害被害・不安・人間関係など。

#### 相談

相談は無料、秘密厳守。  
月曜から金曜の午前10時より午後4時まで  
(土・日・祝・年末年始はお休み)

#### 【相談電話】

おうみ犯罪被害者支援センター滋賀県犯罪被害者総合窓口

**TEL : 077-525-8103**  
**077-521-8341**

#### 【聴覚障害のある方とその周りの方へ】

相談用ファクシミリを設置しております。

まずはFAXしてください。

**おうみ犯罪被害者支援センター**  
**FAX番号 : 077-525-8103**

#### DATA

#### 認定NPO法人 おうみ犯罪被害者支援センター

設立●平成12年

平成26年3月認定NPO法人取得

連絡先●〒520-0044

大津市京町4丁目3番28号

滋賀県厚生会館1階

TEL/FAX : 077-527-5310

E-mail : npoovsc@yahoo.co.jp

URL : <http://homepage3.nifty.com/ovsc/>

まとめ

犯罪被害に遭った時、当事者や家族だけで立ち直ることは容易ではなく、専門機関による被害者に寄り添った支援は重要です。犯罪被害者への支援活動のさらなる充実により、誰でもいつでも必要な支援が必要な時に受けることができる社会が求められています。

Essay. II

おうみ未来塾リレーエッセイ

“どうにも止められない「種」を大切に、黒子になる。

11期生 風 かおる(本名:中塚 洋子)  
グループ:ほっと commons

おうみ未来塾に魅力を感じるの、もともと個々が根底に「種」シーズを持っているから。「種」が大地に有れば、ニーズや課題という水や光とマッチした時、芽を出し花が咲きます。

シーズが有ると無いとでは、関わって行く時に必要なエネルギーである熱!が違います。この熱の差で、地域の方々の感じ方と動きに違いが出ます。

地域の方々とのコミュニケーションの中で、種・大地・水・光・熱を感じ合って、また次のニーズと関わって行く。その関わりをドンドンと続けて動くにも、熱エネルギーが必要です。

様々な活動の中に有るニーズとシーズを組み合わせて、今年ESD、ベニシアさん、Organic Beer Garden Party、そして今年の集大成として、12月14日に「種」がテーマのヴァンダナ シヴァさん招聘に、Facilitation Coordinatorとして関わらせて頂いています。

そしてなんと今、地域の田圃と樽漕ぎの「種」を、シッカリと楽しませて頂いています。感謝!



☆朗読グループ「リーフ」

悲しみ、苦しみ、年月が経過しても癒えぬ心情を、ご遺族の書かれた手記の朗読でお伝えするグループです。犯罪は突然おこり、人生が一変してしまう被害者。支援の重要性を皆様知って頂きたいと願って活動しています。(リーダー)

活動に関わっている  
みなさんからの

メッセージ

☆「デートDV」

若年層で起こる「デートDV」の関係について、中学や高校などで授業をしています。DVDを見て、どんなことがDVになるのかを知ってもらい、「自分も相手も大切に平等な関係を築く」ことについて一緒に考えましょう。(相談員Y)

☆性暴力被害者支援「SATOCO」の活動

同意のない性交渉はすべて性暴力です。それでも被害者は自分を責めてしまいます。「あなたは悪くありません」とのメッセージと共に、医療機関や弁護士と連携して、あなたが必要とする支援を無償で提供しています。(相談員T)

☆絵本「たすけて」

犯罪に遭っても、自分が被害を受けたかどうかわかりにくい知的障害者や子どもたちのために作りました。身近な犯罪やその時の気持ちをイラストで表した絵本「たすけて」は、皆さんの心にもきっと響く一冊です。(編集局長T)



活動に対する支援のお願い

\* 支援自動販売機の設置(平成26年10月現在 28台)

売上げの一部を募金するしくみの自動販売機設置により、活動資金に協力してください。

\* ホンデリング

いらなくなった本を処分することで、活動への寄付が出来るしくみです。

\* 賛助会員・寄付

個人は一口2,000円、団体は一口10,000円で賛助会員として被害者支援活動を支えてください。寄付金は随時、回数に関係なく、受け付けています。

【あなたの賛助会費や寄付金でこのような支援ができます】

- 2,000円で…裁判所への付添い支援が1回できます。
- 5,000円で…有資格者(犯罪被害相談員)が一日支援活動できます。
- 10,000円で…センター事務局を一日運営することができます。

# ともに Grow

県内で活躍するNPOや  
社会貢献企業を  
レポート!

## Grow 01 市民 ● 自然保護



▲子どもと一緒に楽しくおしゃべり、和やかな時間です。

お年寄りが住み慣れた場所で、  
元気に暮らせるお手伝い

「NPO法人ひだまり」は米原市一色の民家を改修し、お年寄り子どもが気楽に一緒に過ごせる暖かいサービスを提供しています。

活動の始まりは、代表の永田かおりさんが、

地域の人が集いニコニコできる場所づくりを目指して二〇〇三年に開所したデイサービスです。初めての経験で、NPOと介護に関して必死に勉強し、県の協力も得て、資金や職員集め、事業所指定の準備をしたものの、最初の

## 流れのままに 人が集まる フリースクール 大津のお寺の小さな学校

法人代表の福島さんは大津市にある安養寺というお寺の奥様で、教員時代の生徒が不登校となり、お寺に来るよう誘った事がきっかけで多人数となり、寺子屋の形になったのが十五年前です。

今では「安養寺フリースクール」として、大津校と京都校ができ京都府教育委員会フリースクール認定校、京都市



▲畳も、自分も、ピカピカにしています。

教育委員会フリースクール連携事業校となっています。



▲トレイルでは源流を守る巨木にも出会います。

### 特定非営利活動法人 高島トレイルクラブ

代表理事●前川正彦(まえがわ まさひこ)  
設立●2012年 会員数●13名  
連絡先●高島市マキノ町牧野931(マキノ高原事務所内)  
TEL: 0740-22-6959 FAX: 0740-27-0300  
E-mail: central-divide@takashima-trail.jp  
URL: http://www.takashima-trail.jp/

## 地域の山や自然から学び、 故郷の「宝」の大切さを 感じてほしい



▲中央分水嶺から琵琶湖まで水のつながりが感じられる風景です。

二〇〇五年、高島市誕生を機に市全体の「宝」になるものを作ろうと山や自然が好きで仲間が集まり、高島市内の中央分水嶺八十里をつなぐ「高島トレイル」の整備が始まりました。二〇〇七年五月、市民の有志や今津山上会、くつき山遊会、自衛隊員など、八十八名がトレイルコースで一斉に道標を設置。マキノ町から朽木までがひと続きとなりました。高島トレイル運営協議会を設立し、同年十月には、「全国トレイルサミット in 高島2007」を開催、高島トレイルの魅力発信と全国のつながりが深まりました。

頂上をめざす山登りと異なり、トレイルは尾根をたどりながら地域に育まれた自然と歴史文化をたどる「歩く旅」が目的。地域の人と美味しいものとの出合いを楽しみながら歩きます。トレイルの魅力発信と人材育成、コースの整備を目的に二〇一二年、NPO法人高島トレイルクラブが設立されました。

高島トレイルの特徴を代表理事 前川正彦さんにお聞きしました。「源流の森から川、里、琵琶湖へと続く水のつながりを感じることができなのが高島の特徴です。年間五万人がトレイルコースを訪れています。市外から来られる方が多く、市内の方、特に子どもたちにもっと歩いてほしい。故郷の水源の森の大切さや魅力を感じ、自然から学んでほしいと思っています。」

クラブには日本山岳ガイド協会認定の有資格者十四名が所属し、安全な山歩きをガイドし、市内の山の遭難事故などには山のプロとして協力。山を仕事にする人材育成にも取り組んでいます。企画ツアーでは地域の伝統食を盛り込んだお弁当の提供、地酒の紹介などとおして地域経済にも貢献し、トレイル客を暖かく迎える地域づくりを進めておられます。

(おうみネットサポーター 坂下 靖子)

## 社会貢献する 「世間よし」企業紹介

### 滋賀ダイハツ販売株式会社

滋賀県栗東市大橋4丁目1-5  
TEL : 077-551-0081 FAX : 077-551-0071  
URL : <http://www.shiga-daihatsu.co.jp/>

## 「滋賀掃除に学ぶ会」を 通じた社会貢献活動

滋賀ダイハツ販売株式会社に運営事務局を置く非営利自主運営組織「滋賀掃除に学ぶ会」の活動について、同会の代表世話人でもある同社社長の後藤敬一さんにお話を伺いました。滋賀掃除に学ぶ会は、「生き方『心を磨くトイレ掃除』」をテーマとする学校支援出前講座を県内の学校などで行っています。

後藤さんは、「NPO法人日本を美しくする会」の取り組みに感銘を受け、1996年に掃除に学ぶ活動を始めました。当初は、「トイレ掃除をさせてほしい」と学校に相談しても断られることが多く、掃除場所がなくて公園のトイレを掃除することもあったといいます。しかし18年経った今、年間20～30校を訪問するまでになりました。

この活動へは、原則誰でも参加できます。後藤さんや滋賀ダイハツ販売(株)の皆さんだけではなく、時には社外からの参加もあります。子どもたちは、最初はトイレ掃除を嫌がりますが、大人の真剣な姿を見ると態度が変わり、最後には自分がきれいにしたと誇らしげになります。そして、トイレを使う人は喜んでくれるだろうかと人を思う気持ちにつながるそうです。

活動当初の苦勞が忘れられないという後藤社長。「初めは協力を得られなかったが、当たり前のことを徹底的にやり続けた今、賛同者が増え学校側から依頼が来るようになった。トイレ掃除という誰もが嫌がることをやり遂げることで、嫌なことがあっても逃げずに立ち向かえる子どもになってほしい」と、次世代を担う子どもたちへの想いを語ってくださいました。

(淡海ネットワークセンター 牧野 利花)



▲掃除に対する真剣さが伝わります。

▲掃除に学ぶ活動の様子

▲掃除に学ぶ活動の様子

▲掃除に学ぶ活動の様子

▲掃除に学ぶ活動の様子



▲社長自ら掃除のコツをレクチャー。

▲掃除に学ぶ活動の様子

▲掃除に学ぶ活動の様子

▲掃除に学ぶ活動の様子

▲掃除に学ぶ活動の様子

(淡海ネットワークセンター 牧野 利花)

## NPO法人 ひだまり

代表●永田 かわり(ながた かわり)  
設立●2003年 会員数●30名(正会員数)  
連絡先●米原市一色458-2  
TEL : 0749-54-2277 FAX : 0749-54-2299  
E-mail : [info@hidamari-shiga.jp](mailto:info@hidamari-shiga.jp)  
URL : <http://www.hidamari-shiga.jp>



▲サルビアとペゴニアのきれいな開花が楽しめます。

「ひだまり」の特色は介護だけでなく、そこで働く職員への気配りです。女性でも長く働けるように勤務体制や研修体制・職場環境を整備し(職員の子どもたちの託児も実

一年は地域に認知してもらえず利用者はなかなか増えない状況でした。でも、利用者それぞれのニーズに寄り添った介護が利用者や家族の口コミで広まり、三年目からは軌道に乗って、現在は小規模多機能型居宅介護・グループホーム・障害児者支援・居宅介護支援と、小規模ホームならではのきめ細かなサービスを多くの人に提供しています。

「ひだまり」の活動は県内外から注目されて視察や講師依頼も多く、ネットワークは全国に広がっています。十年先、二十年先を見据えた永田さんの活動はさらに大きく展開しそうで、とても頼もしく感じました。

(おうみネットサポーター 梶山 まき)

## Grow 03 市民 ● 青少年支援

### 特定非営利活動法人 恒河沙母親の会 (安養寺フリースクール京都校 大津校)

代表●福島 美枝子(ふくしま みえこ)  
設立●1999年  
会員数●100名(利用会員含む)  
連絡先●大津市松本二丁目10-10  
TEL : 077-522-6482  
E-mail : [anyouji.free.school@gmail.com](mailto:anyouji.free.school@gmail.com)  
URL : <http://anyouji.es.land.to/wiki/>



◀人が出入りする所、心をこめて磨く子どもたち

小学生から高校生までの子どもたちの居場所・仲間づくり、学習指導、進路指導などを行う。他、掃除や農作業など集団活動を通じて、コミュニケーション能力や生活力、協調性、社会性などを育む取り組みも力を入れています。子どもだけでなく悩みを抱えたひとり親家庭も多く、母親も子供と一緒に集い交流の場となってサロンができます。

お寺に来ると出席日数に入ります。スタッフには、元教師、住職、ケースワーカー、臨床心理士、大学教授、精神科医、太極拳講師など様々な方がいて、色々な生き方を学べます。どんな悩みでも専門スタッフが対応してくれて安心です。支援施設ですが自らの意志で通ってくる仲間たちに、助ける、ではなくそれぞれ個性で、支える、ことを大切に活動しています。もし身近に学校に行けなくなった子どもがいまいたら、ちよっと安養寺で一休みに来て頂きたいです。

(おうみネットサポーター 竹林 佳子)

## 編集後記

子どもの頃、父に連れられて比良山をよく歩きました。山歩きは今も好きで、今回の取材はとても楽しい時間でした。お話を伺った前川さんは日本ロングトレイル協議会の役員や事務局もしておられ「歩く旅」の魅力を全国に発信されています。ぜひツアーに参加してみたいと思いました。(おうみネットサポーター 坂下 靖子)

『ひだまり』は地域にこんなアットホームな場所があればなと思わせる素敵な場所でした。「地元のおじいちゃん、おばあちゃんに幸せだと思ってもらいたい。子ども達に働くお母さんの姿やお年寄りとのふれあいの中から人生を学んでほしい。」と語る永田さん。介護だけではなく、地域に根ざした活動を積極的にされる姿に圧倒されてしまいました。(おうみネットサポーター 梶山 まき)

取材のお話を頂き、自信がありませんでしたが、興味ある団体さまでしたのでお受けしました。周りで不登校の話が多いこともあり、活動内容を詳しく伺えるご縁に感謝でした。お話を伺い驚いたのは、多くのNPOは、頑張っただけで後継者も大変だと話を聞いていた中で、「頑張っただけでなく、気がつくようになってました」と、力の抜けたお言葉。楽しく人が集える場は素敵だと感じました。(おうみネットサポーター 竹村 佳子)

## 寄付 未来ファンドおうみへご寄付ありがとうございます。



▲寄付感謝状贈呈式

11月11日、積水化成品工業株式会社様より、300,000円のご寄付を頂きました。

今回のご寄付は、一昨年開設しました「積水化成品基金」に組み入れ、琵琶湖や河川、森林の生物多様性の保全活動への支援を行っていくための元本としていきます。

## イベント 多文化共生の地域づくりセミナー 未来ファンドおうみ助成事業2015 募集案内も同時開催

滋賀県には多くの外国人住民が生活しています。今、外国人住民と日本人住民が共に築く多文化共生の地域づくりが求められています。市民活動には多文化共生の視点をもって、活動していくことが期待されていますので、共に考えましょう。  
◇日時：12月7日(日) 13:30～16:30  
◇場所：県民交流センター 305会議室  
◇講師：土井佳彦さん(NPO法人多文化共生リソースセンター東海代表)

## イベント NPOのための 志金を考える part 2

今、公益的活動をしている非営利団体は、市民の寄付による社会参画を求めているファンディングが大切になっています。寄付文化醸成に向けて、寄付集めを考えておられる方々はぜひ御参加ください。  
◇日時：2015年1月18日(日) 10:00～16:30  
◇場所：県民交流センター 305会議室  
◇講師：徳永洋子さん(日本ファンディング協会事務局長) 木村真樹さん((公財)あいちコミュニティ財団代表理事)

## イベント 「基礎を学ぶ～ 日常の税務・労務～」講座

◇日時：2014年12月18(木)  
13:30～16:35  
◇会場：草津市立まちづくりセンター 309会議室  
◇内容：  
【税金】法人税、源泉所得税、消費税、印紙税など  
【労務】社会保険、労災保険、雇用保険  
◇参加費：無料

## 募集 未来ファンドおうみ 助成事業2015が始まります。

新たに、多文化共生の地域づくりを行う活動を対象としたナカザワNEOフレンドシップ基金ができました。ふるってご応募下さい。  
◇募集締切：2015年1月25日(日) 17時  
◇助成期間：2015年4月～2016年3月  
この助成事業の説明会を、県内5カ所で行います。

※詳細はチラシをご覧ください。

# おうみネット 92

●2014 冬号●



Ohmi Network Center  
淡海ネットワークセンター  
公益財団法人 淡海文化振興財団

淡海ネットワークセンターは、県内の市民活動、NPOをサポート・ネットワークしています。

■〒520-0801  
大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2階  
■TEL 077-524-8440  
■FAX 077-524-8442  
■http://www.ohmi-net.com  
■E-mail:office@ohmi-net.com  
開館時間/9:00～17:00  
休館日/月曜日・祝日

●情報交流紙「おうみネット」は次のところに配布しています。

県内図書館、琵琶湖博物館、男女共同参画センター、文化産業交流会館、陶芸の森、びわ湖ホール、滋賀県国際協会、県内大学、県内NPO法人、県内市民活動センター、草津市立まちづくりセンター、県社協ボランティアセンター、大津市生涯学習センター、栗東芸術文化会館さくら、滋賀銀行、京都信用金庫、関西アーバン銀行、滋賀県信用組合、公民館、市役所、各地域環境総合事務所、県情報室など

## 公益財団法人 関西アーバン銀行緑と水の基金

滋賀県内において、緑化推進や水環境保全に取り組まれている地域団体の皆様の活動に対し最大30万円までの助成を行います。詳しくは、ホームページをご覧ください。

〒520-0043 大津市中央四丁目5番12号(関西アーバン銀行びわこ本部内)  
TEL:077-521-1545 ホームページ: http://gw-kikin.or.jp

## NPO、中小企業の皆さまを応援します。 (会計・税務・労務のこと何でもご相談ください)



税理士横井昭次事務所  
長等労務管理事務所

大津市長等1丁目3番25号 〒520-0046  
PHONE:077-523-2023(代) FAX:077-523-2028  
URL: http://www.yokoi-kaikei.com  
E-Mail: office@yokoi-kaikei.com

## おたがいさまがつながり、活きる。

未来ファンド 個人の気持ち、企業のCSR  
おうみ 様々な“志”を地域に支える市民活動へ、  
しっかりつながります。

寄付をお考えの方、詳しい内容を知りたい方は、  
淡海ネットワークセンターにお気軽にお問い合わせください。

交通事故の被害者様を専門にサポートする行政書士です  
建設業の許可申請・遺言作成等もいたします  
お困りのことがあれば、お気軽にご連絡いただければ幸いです

※第3水曜日・第4土曜日は無料相談の日(予約要)

◆あおい行政書士事務所・廣瀬美和子

☎077-522-3646 FAX077-575-5820

大津市におの浜2-1-21 IKKO大津ビル502号(西武大津店西側)

詳しくはホームページをご覧ください。

検索 → → → 交通事故 あおい行政書士事務所

